



朴 在 煥  
(特許廳 · 審查官)

## 〈特許〉下水處理 SYSTEM의 液體移送裝置

本願は、液体を垂直管内に導き、垂直管内に於ける液体の水頭を一定に保つことにより、液体を移送する装置である。本装置は、液体移送装置と並んで、垂直管内に於ける液体の水頭を一定に保つ装置と、空気流入口と排管との間に位置する減圧装置とから構成される。

本発明は、真空式下水導システムを使用する液体移送装置に関するもので、特に、化粧室로부터廃水を移送する有用な装置である。

本発明では、液体流入口と垂直管及び空気流入口を有する液体移送管と、排管内部を減圧する装置と、移送された液体を補充する装置とが構成されており、減圧装置が動作中にあり、空気流入口が開放されても、垂直管内に液体が一定の水頭を維持されるようになっている。また、垂直管内の液体の機能を位置付けて、空気流入口を閉鎖することで、液体流入口からの液体の移送が実現される。

本発明を例示図面に依り説明する。第1図は、垂直管(2)を通じて排出タンク(3)に連結された液体流入口(1)(例を除く場合、化粧室の変形)によって構成された液体移送装置を示す。排出タンク(3)内の減圧は、排管(4)を通じて真空ポンプに連結される。また、排管(8)を通じて空気排出部を持つ流入口(6)と安全タンク(7)が連結されている。通常状態では、

垂直管(2)内に停滞している液体は、流入口(1)より液体水頭よりも高さhの位置まで上昇し、流入口と垂直管内に存在する液体は流入口と真空ポンプ 사이를 밀봉시키는 Seal役割を果たす。このようにして液体が移送されると同時に、補充タンクが空気の密閉状態を保つことなく、除去された液体を補充するための液体を供給する。

第2図は、複数の液体流入口(10, 11)と各々連絡された垂直管(12, 13)を通じて排出タンク(14)に連結された装置を示す。この場合、排出タンク(14)内の減圧は排管(15)を通じて真空ポンプに連結され、空気流入口(17)を有する通気管がタンク(14)内を通過して、内部底面に位置する通気管の排出口(18)から通気装置として機能する。

また、流入口(10)より除去された液体を補充するための補充装置が示されている。補充装置は、大口径の排管(22)と、小口径の排管(23)及び上部排管(22, 23)の間に位置する水洗タンク(24)によって構成される。水洗タンク(24)を介して液体供給タンク(21)と保蓄タンク(20)が連結され、保蓄タンク(20)は、通気管(25)を通じて排出タンク(14)に連結され、保蓄タンク(20)には、雨水排放口(26)が備えられている。第2図に示された装置の使用時に、液体は必ず流入口(10, 11)内とタンク(20, 24, 26)内に充満され、一方、垂直管(12, 13)内では液体の水頭と同様の液体の運動が生じ、排管(22, 23)内に位置する空気流入口(17)は、排氣を遮断する。

径排管(22)을通해서水洗탱크(24)内로移送되며, 이와同時に小口径排管(23)内에서의液体水頭가上昇된다. 임의의垂直管内에 있는液体의全部 또는一部分이排出탱크(14)로移送되어지면, 空氣가탱크(14, 24)에 있는시스템内로注入되어져液体上部의壓力을높이게되며, 따라서, 大口径排管(26)을通해水洗탱크(24)에移送된液体는小口径排管(23)을지나보충탱크(20)로移送된 다음여수배출구(26)를통해서液体流入口(10)에流入되어지게된다. 이때, 空氣注入口(17)를再改放시킴으로써空氣流入口가폐쇄되기前의正常狀態의條件이되도록한다.

第3図는, 第2図의 것과同一한部品을가진裝置를나타내는것으로서, 이경우重要한區別은水洗用탱크(24)에排管(15)이연결되어있는점이며, 図示된裝置는正常狀態에있는液体의下部기동이排管(23)内에位置되어있는것을除外하고는第2図의것과同一한方法으로作動된다.

第4図는液体流入口(30)가垂直管(31)을通하여중간탱크(32)로連結되어진裝置를나타내고있는것으로서, 중간탱크(32)는제2垂直接管(33)을지나배출탱크(34)에連結되며, 배출탱크(34)는液体排出口(35)와眞工펌프에연결된배관(36)및通氣裝置(37)가設置되어있다. 중간탱크(32)와배출탱크(34)사이에는밸브(39)를가진連結通氣管(38)을갖추고있는한편, 끝에通氣裝置(41)를갖춘空氣流入직관(31)내에있는液体를중간탱크(32)로移送시키고, 이를보충하기위한보충액이給水

源으로부터液体流入口(30)로流入된다. 이러한作動은, 유사한方式으로배출탱크(34)에연결될수있는추가폐수유입구나수직관, 중간탱크시스템에어떤영향도주지않으며, 따라서각장치는각기独立的으로作動되게되는것이다.

図(40)가연결되어있다. 이의作動時에는眞空펌프를作動시키면중간탱크(32)및배출탱크(34)에서흡입된眞空程度의差에의해液体流入口(30)内에있는液体와수직관(31, 33)내에있는液体가서로다른높이로位置하게되며, 이때의眞空差는밸브(39)에의해발生하게된다. 空氣流入口(40)를폐쇄시키면수

### 〈特許請求의範囲〉

1. 液体流入口와垂直管 및空氣注入口를갖는液体移送管과排管内의pressure를감쇄시키기위한正压眞空펌프로된減压手段 및上記減压手段과連結된水压式레그를通하여液体供給탱크로連結되는한편, 그流入口가물속에잠기게된液体補充手段으로構成되어, 減压手段이作動中이고, 大氣中에노출된空氣流入口가개방되었을때에1個以上으로된液体流入口와배출탱크사이에位置한수직관내에서液体가亭滯狀態로維持되어지도록된液体移送裝置
2. 第1項에있어서,液体移送管의液体流入口는各各수직관을通하여배출탱크로연결된중간탱크에연결되고각중간탱크와배출탱크사이에는밸브가설치되며, 각중간탱크에공기유입구가설치되어있는것을특정으로하는液体移送裝置

